



## 扇風機せんぶうきってだれがはつめい発明したの

### エジソンがはつめい発明した

扇風機せんぶうきは、モーターで羽根はね（ファン）を回まわして空気くうきの流れなが（風）を作つくり、すずしくする機き具ぐです。羽根はね（ファン）、モーター、保護用ほごようの網あみと、これらをささえる支持台しじだいからできています。首振り装置くびや、回転数そうちのきりかえ装置かいてんすうなどがついていそうちなで、今いまでは、コンピュータで時間じかんや風かぜのスピードをコントロールし、心地こちよいねむりにさそうものなどもあります。

この扇風機せんぶうきをはつめい発明したのはつめいおうは、発明王ちよくりゅうといわれたエジソンで、直流まわモーターで羽根はねを回まわすことを考かんがえ出だしました。日本にっぽんでは、1894（明治27）年ねんに、6枚羽根まいばねの扇風機せんぶうきが作つくられ、大正時代たいしょうじだいには、家電製品かでんせいひんとして、広ひろくいきわたっていました。

### ねるとき、扇風機せんぶうきの風かぜを直接ちよくせつはだにふきつけると危険きけん

夏なつの暑い日あつひに、扇風機せんぶうきをつけてねることがありますが、扇風機せんぶうきの風かぜを、直接ちよくせつ、はだにふきつけないように注意ちゅういしましょう。はだに直接ちよくせつ風かぜがあたると、体からだの熱ねつをうばい、かぜを引ひいたりしてしまいます。特とくに、赤ちゃんあかや病人びょうにんなどは体力たいりょくがありませんから、事故じこになってしまうこともあります。

クーラーつがを使つかっている部屋へやでも、扇風機せんぶうきで部屋へやの空気くうきをかき回まわし、冷つめたい空気くうきが、部屋へやの下したのほうだけに、たまらないようにすると気持きもちよくすごせます。（監修・田代 脩）

